

スイカがわれた！

深よみめんこちゃん

いす組

スイカわりの行事の雰囲気を味わえるようにスイカの手作り玩具を取り入れて遊びました。



割れ目に指を入れることで2つに分かれる、そしてくっつくことが楽しいAちゃん。繰り返し遊んでいました。



2歳児の真似をして手作り玩具の包丁をスイカの割れ目になんとか入れ、保育者に支えてもらってできた！



その様子に興味を持ったY君。保育者が気持ちを受け止めて仲立ちすることで、柄と刃の部分を持ち、一緒にばかっ！見事にスイカが割れ、一緒に拍手をして喜びました。

異年齢児と共に過ごすことで刺激を受けたり、保育者に見守られる中で遊びが変化したりしていきました。

こんなふうにそだってほしいなあ・・・

一人一人が安心できる環境の中で、様々なことに興味関心をもち、楽しい・面白い等の豊かな経験を重ねていってほしいな。

水ってこんなに 楽しいんだ！

始めは友達の水しぶきも掛かるのが嫌だったSちゃん

きりん組

6月末から色水や泡、ぷよぷよボール、草での色出しなど様々な素材を通しての水遊びを経験し、少しずつ水遊びに対しての気持ちが変わってきたようです。



この日は、ペットボトルに水を入れ、「シャンプーごっこしよう」と友達を誘い、「いくよ。せ〜の」と水を体に掛け合っています。二人は「気持ちいいね」「冷たいね」「キャー」と言いながら顔を見合わせてニッコリ。その楽しそうな姿に、Yちゃんも来て3人でシャンプーごっこが再スタートしました。

ペットボトルからバケツに変わって大きな水しぶきになってもSちゃんは「気持ちいい」と大喜び。ぐ〜んと成長した姿を見ることが出来て嬉しく思いました。

様々な素材を通して日々、水遊びの楽しさを味わうこと、小さな積み重ねが大きな成長に結びつくのだなあと思いました。

一步、一步の小さな積み重ねを大事に子ども達の成長を支えていきたいです。



こんなふうにそだってほしいなあ・・・

楽しかった経験から、また活動しようという気持ちにつながり、仲の良い友達の小さな集団からみんなと遊びを広げていってほしいな。